

市民パネル募集

募集開始

2025 年 10月 ~

募集人数が集まり次第締め切ります



みんなで「未来」をどうつくる？
バイオデジタルツインであらゆる人に健康な
未来を一最前線の研究についてのあなたの
考えを届けよう！

大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点 (WPI-PRIME) では、人間の体内で起こっている生命現象などを仮想空間内で再現する「バイオデジタルツイン」を用いた未来の医療のための研究を行っています。

本パネルは、市民の皆様と共に、バイオデジタルツイン研究を、より社会に理解され、役立てられる具体的な方法を考え、問い、実践する場です。
研究者や他の市民パネルメンバーと交流しつつ、最先端の医学研究の知見に触れ、研究や社会実装などについて意見をいただきます。

12月13日に大阪大学で初回のミーティングを開催し、その後は年に3~4回のミーティングを開催します。
詳細は裏面をご確認ください。

募集人数

約15名

パネル設置期間

~2027年3月31日

対象者

本研究に関心を持ち、年3~4回のミーティングにご参加いただける方。他の方とお互いの意見を尊重しつつ対話できる方。特別な経験や知識は必要ありません。

謝礼

大阪大学の規定に基づきお支払いいたします。

場所

初回は大阪大学吹田キャンパスで開催します。その後の開催は、参加者と相談の上随時決定します。

申込フォーム



<https://forms.gle/UzP2K8couRwBe2Yf7>

お問い合わせ先

大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点 (WPI-PRIME)
ELSIチームイベント事務局
elsi.info@prime.osaka-u.ac.jp



パネル募集詳細

パネルって何？どんなことをするの？

パネルとは、あるテーマについて討論や意見交換を行うグループやそのメンバーたちのことです。具体的には、WPI-PRIMEの研究に対して、研究者や他の市民パネルメンバーと交流しつつ、最先端の医学研究の知見に触れ、それぞれの立場から意見を述べたり、議論を交わしたりしていただきます。

どうしてパネルを募集するの？

医療研究は科学者や医療者は「科学的知識」だけではなく、市民の皆様の「日常生活の中で経験する」科学についての視点も、未来の科学技術の姿を考える際に必要で役にたつと考えられています。WPI-PRIMEが目指すバイオデジタルツインを使った研究と未来の医療を、市民の皆様と共に創っていきたいと考えているため、一緒に活動してくださる方を募集します。

どんな人を募集しているの？

第一回目のパネル募集は、下記3点を満たす方を対象とさせていただきます。

- ・ 18歳以上の方
- ・ 日本在住の方
- ・ ご自身の意見を積極的に出していだける方

特別な知識や経験は必要ありません。好奇心と、失敗を歓迎するくらいの余裕、他者の異なる意見や多様性を受け入れるお心持ちで対話できる方を特に大歓迎いたします。

申し込み～パネル参加までの流れは？

10月～11月下旬-----お申し込み

※表面のQRコード、またはリンクからオンラインフォームでお申し込みいただけます。

※申し込み後の自動返信メールが届かない場合は、事務局にご連絡ください。

※募集人数が集まり次第申し込みを締め切ります。

11月末日ごろ-----当選連絡

※落選の場合はご連絡いたしません。ご了承ください。

※当選者に場所等の詳細をお知らせいたします。

12月13日(土) -----初回パネル ミーティング(於 大阪大学吹田キャンパス)

10:00-13:00 ※その後の日程や開催方法は、オンラインも含め皆様とご相談して決めます。

申し込んだ後に参加できなくなった場合は？

お手数ですが、下記の問い合わせ先にご一報ください。

謝金はどれくらい？

大阪大学の規程に基づき、お支払いいたします。

また、対面開催の際は、公共交通機関を利用してお越しの場合に限り、大阪大学の規程に基づき、交通費もお支払いいたします。

同席者について

お子様やご家族を連れてご参加いただくこともできます。必要な設備が整っているかどうかについては、事前に事務局に確認ください。なお、同席者には謝礼金や交通費のお支払いはありません。あらかじめご了承ください。